

## 2. アンケート調査（案）

### (1) 市民アンケート調査(案)

#### ① 調査目的

- ・ 現行計画策定時からの、市民の交通行動や公共交通に対する評価、公共交通のあり方に関する意向の変化を把握すること（市民の交通行動や公共交通に関する評価の一部は、現行計画の数値目標の評価に使用）

#### ② 調査対象

- ・ 黒部市に居住する15歳以上の市民のうち、年代別で無作為に抽出した2,000名  
【平成26年度調査を踏襲】

#### ③ 調査方法

- ・ 郵送による調査票の発送・回収（留置方式）  
【平成26年度調査を踏襲】

#### ④ 調査日程

- ・ 調査票の配布：9月上旬を想定  
例) 9月10日（火）
- ・ 調査票の回収：9月中旬を想定（概ね2週間の留置期間を確保）  
例) 9月24日（火）まで

## ⑤ 調査項目

- ・原則、平成26年度調査を踏襲
- ・公共交通の利用促進、地域による公共交通への取組促進の観点から、「公共交通を持続的に運行していくために、地域や個人で可能な取組」に関する設問を追加

調査項目	設問内容	備考
回答者の属性	1 性別 2 年齢 3 居住地 4 職業 5 自宅から直近の駅・駅への交通手段・駅までの所要時間 6 自宅から直近のバス停・バス停までの所要時間 7 外出の際に必要な補助具 8 運転免許の所有状況 9 運転の継続意向 10 公共交通の利用頻度	・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 → 目標指標4
おでかけや行動の状況	1 おでかけ目的※ごとの「頻度」、「時間帯」、「交通手段」、「目的地」 ※ おでかけ目的：通勤、通学、買い物・銀行（最寄品）、買い物（買回品）、通院・通所、公共施設、旅行、趣味・娯楽、知人等への訪問、その他 2 日常のおでかけの不便さに関する意識 3 おでかけに不便を感じる理由 4 直近の一年間の行動の変化	・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 （北陸新幹線の利用回数に関する設問を追加）
公共交通に対する評価	1 公共交通に対する評価 ①自宅から駅・バス停までの距離 ｝ ⑬北陸新幹線のサービス水準 ｝ ⑲市内公共交通の総合的な満足度 2 時刻表等の情報の取得媒体	・平成26年度調査を踏襲 ・新規に項目を追加 → 目標指標5
将来の公共交通のあり方に関する意向	1 公共交通の必要性に関する意向 2 公共交通サービスの維持のあり方に関する意向 3 公共交通を持続的に運行していくために、地域や個人で可能な取組 4 過度に車に依存せず公共交通を利用する生活にするために必要な取組	・平成26年度調査を踏襲 ・平成26年度調査を踏襲 ・新規に設問を追加 ・平成26年度調査を踏襲
自由意見		・平成26年度調査を踏襲

## （2）北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅の利用に関するアンケート調査(案)

---

### ① 調査目的

- ・北陸新幹線開業直後からの、北陸新幹線利用者の交通行動や黒部宇奈月温泉駅の利用環境に対する評価の変化を把握すること

### ② 調査対象

- ・黒部宇奈月温泉駅乗降客  
（平日、休日とも概ね3,000人の乗降客を想定（乗車客、降車客それぞれ概ね1,500人）  
（概ね5割の配布率を目標）  
【平成28年度調査を踏襲】

### ③ 調査方法

- ・黒部宇奈月温泉駅改札前での手渡しによる調査票の配布・郵送による回収（留置方式）  
【平成28年度調査を踏襲】

### ④ 調査日程

- ・調査票の配布：9月中旬を想定（平日、休日各1日）  
例）9月12日（木）、9月15日（日）
- ・調査票の回収：9月中旬から9月下旬を想定（概ね2週間の留置期間を確保）  
例）9月26日（木）まで

## ⑤ 調査項目

- ・平成 28 年度調査を踏襲

## 【乗車利用者用】

調査項目	設問内容	備考
回答者の属性	1 性別 2 年齢 3 居住地 4 職業 5 黒部宇奈月温泉駅の利用頻度	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
当日の交通行動の状況	1 北陸新幹線の利用目的 2 出発地・目的地 3 北陸新幹線に乗車する前に利用した駅周辺施設 4 出発地から黒部宇奈月温泉駅までの経由地 5 出発地から黒部宇奈月温泉駅までの主な移動手段 6 黒部宇奈月温泉駅まで移動する際に乗車したバス停 7 降車予定の駅（北陸新幹線） 8 黒部宇奈月温泉駅の到着時間・新幹線の乗車予定時間 9 当日の北陸新幹線利用回数 10 当日の移動に関する行程日数	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
通常の黒部宇奈月温泉駅からの移動状況	1 黒部宇奈月温泉駅に移動する際の公共交通の利用頻度 2 黒部宇奈月温泉駅に移動する際に公共交通を利用しない理由	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
黒部宇奈月温泉駅の利用環境に関する意向	1 黒部宇奈月温泉駅の利便性向上のために必要となる取組（駅施設、公共交通） 2 北陸新幹線に関する評価	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
自由意見		・平成 28 年度調査を踏襲

## 【降車利用者用】

調査項目	設問内容	備考
回答者の属性	1 性別 2 年齢 3 居住地 4 職業 5 黒部宇奈月温泉駅の利用頻度	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
当日の交通行動の状況	1 北陸新幹線の利用目的 2 出発地・目的地 3 北陸新幹線に降車後に利用した駅周辺施設 4 黒部宇奈月温泉駅から目的地までの経由地 5 黒部宇奈月温泉駅から目的地までの主な移動手段 6 黒部宇奈月温泉駅から移動する際に降車したバス停 7 乗車した駅（北陸新幹線） 8 新幹線の後車時間・黒部宇奈月温泉駅からの出発時間 9 当日の北陸新幹線利用回数 10 当日の移動に関する行程日数	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
通常黒部宇奈月温泉駅からの移動状況	1 黒部宇奈月温泉駅に移動する際の公共交通の利用頻度 2 黒部宇奈月温泉駅に移動する際に公共交通を利用しない理由	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
黒部宇奈月温泉駅の利用環境に関する意向	1 黒部宇奈月温泉駅の利便性向上のために必要となる取組（駅施設、公共交通） 2 北陸新幹線に関する評価	・平成 28 年度調査を踏襲 ・平成 28 年度調査を踏襲
自由意見		・平成 28 年度調査を踏襲

### (3) 路線バス利用者アンケート調査(案)

---

#### ① 調査目的

- ・ 路線バス利用者の交通行動や路線バスの利用環境に対する評価を把握すること

#### ② 調査対象

- ・ 路線バス乗車客

#### ③ 調査方法

- ・ 主要バス停での手渡しによる調査票の配布・郵送による回収（留置方式）

#### ④ 調査票配布場所

- ・ 市民病院 バス停（新幹線市街地線、生地循環線、石田三日市線、池尻線、南北循環線）
- ・ 黒部駅前 バス停（新幹線市街地線、生地循環線、石田三日市線、池尻線）
- ・ メルシー バス停（石田三日市線、池尻線、南北循環線）
- ・ 生地駅 バス停（新幹線生地線、生地循環線、南北循環線）

#### ⑤ 調査日程

- ・ 調査票の配布：9月中旬を想定（平日1日）  
例）9月12日（木）
- ・ 調査票の回収：9月下旬を想定（概ね2週間の留置期間を確保）  
例）9月26日（木）まで

## ⑥ 調査項目

- ・回答者の属性及び当日の交通行動の状況、路線バスに対する評価を設定

調査項目	設問内容	備考
回答者の属性	1 性別 2 年齢 3 居住地 4 職業 5 自宅から直近のバス停・バス停までの所要時間 6 外出の際に必要な補助具 7 運転免許の所有状況・返納状況	
当日の交通行動の状況	1 当日の利用目的 2 出発地・経由地・目的地・出発地から目的地までの主な移動手段 3 路線バスの利用頻度 4 路線バスを利用する理由	
路線バスに対する評価	1 路線バスに対する評価（行き・帰り別） <ul style="list-style-type: none"> <li>①自宅からバス停までの距離</li> <li>②目的地からバス停までの距離</li> <li>③バス停の待合環境</li> <li>④乗車するバスの混雑度</li> <li>⑤目的地までの乗車時間</li> <li>⑥運行ダイヤ（利用できる時間）</li> <li>⑦運行本数（利用できるバスの本数）</li> <li>⑧運行ルート（利用できるバスの経路）</li> <li>⑧鉄道との乗り継ぎ</li> <li>⑨他の路線バス及びコミュニティ交通との乗り継ぎ</li> <li>⑩運行情報のわかりやすさ（ダイヤや運行ルートなど）</li> </ul> 2 路線バスをさらに利用するために必要な取組	
自由意見		

### 3. 策定スケジュール（案）

- ・第2次黒部市地域公共交通網形成計画の策定に向け、計3回の法定協及び作業部会での審議を予定。

表 策定スケジュール(案)

実施項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 公共交通に関する現況整理			←→									
2. 市民アンケート調査						←→						
3. 北陸新幹線黒部宇奈月温泉 駅利用者アンケート調査						←→						
4. 路線バス及びコミュニティ 交通利用者アンケート調査						←→						
5. 第2次地域公共交通網形成 計画(案)の作成							←→					
(黒部市公共交通戦略推進協議 会の開催)	↔				↔			↔				↔
(黒部市公共交通戦略推進協議 会作業部会の開催)				↔			↔			↔		
(パブリックコメント)											↔	

- ・計画の主旨の共有
- ・策定の視点・論点の共有
- ・アンケート調査の状況報告

- ・計画(案)の議論

- ・アンケート調査結果の中間報告
- ・第1次形成計画の検証結果の報告
- ・課題及び今後の方向性の議論
- ・計画(素案)の議論